



(1) 2つの学環

複数の分野を横断的かつ統合的に学び、社会と連携した実践を通じて学びを深めていく教育課程。分野を超えた知識やスキルを習得することで、複雑な社会問題に対応するための多角的な視点と柔軟な思考力を育成する。

(2) 国家試験合格者数・合格率

2024年 管理栄養士国家試験合格者数（新卒）
東京第1位

2024年 小学校教諭就職者数 東日本女子大第1位

2024年 社会福祉士国家試験合格率
全国私立大第1位（受験者10人以上）

2024年 精神保健福祉士国家試験合格率
全国第1位（受験者10人未満）

2024年 保育士就職者数 全国第1位

2024年 幼稚園教諭就職者数 全国第1位

2024年 保健師国家試験合格率 全国第1位

2024年 助産師国家試験合格率 全国第1位

2024年 理学療法士国家試験合格率
全国女子大第1位

2024年 作業療法士国家試験合格率
全国女子大第1位

※『大学探しランキングブック2025』（大学通信刊）より

(3) 全学共通教育プログラム

全学共通教育科目とは、東京家政大学の全学生が1年次から履修する科目群のこと。全学共通教育科目と専門教育科目の学びを融合させ、一人ひとりの幸せと持続可能な社会をデザインできる人を育成する。学部・学科の枠を超えたクラス構成で、他学部・他学科の学生との交流が生まれるのも魅力の一つ。

(4) 140周年記念館

「学園の伝統と現在、未来を結ぶ」をコンセプトに、学生ファーストの環境を整備。A棟の1～4階は約2万点もの収蔵品を誇る博物館、5～8階は新しいラーニングcommonsやDX推進フロアとなる。B棟は1階建てで、学生が集い交流する「大屋根テラス」という開放的なオープンスペースの広場が完成する。

知と技で 自他の可能性を広げ、 人がつながる社会の起点となる。



東京家政大学のカリキュラムの優れた専門性は、各種国家試験の合格者数・合格率にも表れています。学生が能力や適性に応じた職業に就けるよう、基礎力養成講座から希望進路別の就職支援

講座、国家試験対策講座まで、豊富な就職アドバイザーや教員による手厚い就職活動サポートもあります。こうしたキャリア教育と就職活動支援により、大学の就職決定率は98.5%、実就職率は96.5%と、卒業生数1000人以上の女子大学で1位、国公立大学では全国7位（大学通信調べ）にランキングするなど、常に上位を維持しています。また、2025年度からは新たな全学共通教育プログラム^⑥を導入し、現代社会で生き抜くために必要な時代に左右されないものの方・考え方など汎用的な能力・資質を伸ばす教育を拡充させました。「この全学共通教育プログラムは、皆さんが望むキャリア実現に向け、必ず役立つと信じています」と井上学長は語ります。

東京家政大学では、通学にも便利な東京都板橋区と埼玉県狭山市の2つのキャンパスで、約6400人の学生が学んでいます。東京ドーム2個分の敷地に木々が生い茂る板橋キャンパスは、池袋駅から約5分の十条駅が最寄り駅で、駅からも徒歩5分と、都心や郊外からも通いやすい立地にあります。家政学部、人文学部、栄養学部、児童学部を含む4学部の学生たちが最先端のキャリアプログラムのもと有意義な学生生活を送っています。また、2つの学環も板橋キャンパスで学びます。

理支援コース」、子どもたちの心のケアやサポートを学び養護教諭を目指す「学校保健コース」の3コース制になります。これに伴い、定員も120名に増員します。

三つ目は、社会的課題に向き合う新しい学びの場である、2つの学環の設置です。企業や自治体での体験的な学び（PBL）から、より良い社会をリ・デザインする力を身に

につける「社会デザイン学環」と、企業や地域社会と連携した学びを通じて、情報を新たな価値とともに効果的に発信する力を養う「文化情報学環」です。どちらも社会と連携した実践的な学びと

講座、国家試験対策講座まで、豊富な就職アドバイザーや教員による手厚い就職活動サポートもあります。こうしたキャリア教育と就職活動支援により、大学の就職決定率は98.5%、実就職率は96.5%と、卒業生数1000人以上の女子大学で1位、国公立大学では全国7位（大学通信調べ）にランキングするなど、常に上位を維持しています。また、2025年度からは新たな全学共通教育プログラム^⑥を導入し、現代社会で生き抜くために必要な時代に左右されないものの方・考え方など汎用的な能力・資質を伸ばす教育を拡充させました。「この全学共通教育プログラムは、皆さんが望むキャリア実現に向け、必ず役立つと信じています」と井上学長は語ります。

東京家政大学では、通学にも便利な東京都板橋区と埼玉県狭山市の2つのキャンパスで、約6400人の学生が学んでいます。東京ドーム2個分の敷地に木々が生い茂る板橋キャンパスは、池袋駅から約5分の十条駅が最寄り駅で、駅からも徒歩5分と、都心や郊外からも通いやすい立地にあります。家政学部、人文学部、栄養学部、児童学部を含む4学部の学生たちが最先端のキャリアプログラムのもと有意義な学生生活を送っています。また、2つの学環も板橋キャンパスで学びます。

理支援コース」、子どもたちの心のケアやサポートを学び養護教諭を目指す「学校保健コース」の3コース制になります。これに伴い、定員も120名に増員します。

三つ目は、社会的課題に向き合う新しい学びの場である、2つの学環の設置です。企業や自治体での体験的な学び（PBL）から、より良い社会をリ・デザインする力を身に

につける「社会デザイン学環」と、企業や地域社会と連携した学びを通じて、情報を新たな価値とともに効果的に発信する力を養う「文化情報学環」です。どちらも社会と連携した実践的な学びと

講座、国家試験対策講座まで、豊富な就職アドバイザーや教員による手厚い就職活動サポートもあります。こうしたキャリア教育と就職活動支援により、大学の就職決定率は98.5%、実就職率は96.5%と、卒業生数1000人以上の女子大学で1位、国公立大学では全国7位（大学通信調べ）にランキングするなど、常に上位を維持しています。また、2025年度からは新たな全学共通教育プログラム^⑥を導入し、現代社会で生き抜くために必要な時代に左右されないものの方・考え方など汎用的な能力・資質を伸ばす教育を拡充させました。「この全学共通教育プログラムは、皆さんが望むキャリア実現に向け、必ず役立つと信じています」と井上学長は語ります。

東京家政大学では、通学にも便利な東京都板橋区と埼玉県狭山市の2つのキャンパスで、約6400人の学生が学んでいます。東京ドーム2個分の敷地に木々が生い茂る板橋キャンパスは、池袋駅から約5分の十条駅が最寄り駅で、駅からも徒歩5分と、都心や郊外からも通いやすい立地にあります。家政学部、人文学部、栄養学部、児童学部を含む4学部の学生たちが最先端のキャリアプログラムのもと有意義な学生生活を送っています。また、2つの学環も板橋キャンパスで学びます。

理支援コース」、子どもたちの心のケアやサポートを学び養護教諭を目指す「学校保健コース」の3コース制になります。これに伴い、定員も120名に増員します。

三つ目は、社会的課題に向き合う新しい学びの場である、2つの学環の設置です。企業や自治体での体験的な学び（PBL）から、より良い社会をリ・デザインする力を身に

につける「社会デザイン学環」と、企業や地域社会と連携した学びを通じて、情報を新たな価値とともに効果的に発信する力を養う「文化情報学環」です。どちらも社会と連携した実践的な学びと

講座、国家試験対策講座まで、豊富な就職アドバイザーや教員による手厚い就職活動サポートもあります。こうしたキャリア教育と就職活動支援により、大学の就職決定率は98.5%、実就職率は96.5%と、卒業生数1000人以上の女子大学で1位、国公立大学では全国7位（大学通信調べ）にランキングするなど、常に上位を維持しています。また、2025年度からは新たな全学共通教育プログラム^⑥を導入し、現代社会で生き抜くために必要な時代に左右されないものの方・考え方など汎用的な能力・資質を伸ばす教育を拡充させました。「この全学共通教育プログラムは、皆さんが望むキャリア実現に向け、必ず役立つと信じています」と井上学長は語ります。

東京家政大学では、通学にも便利な東京都板橋区と埼玉県狭山市の2つのキャンパスで、約6400人の学生が学んでいます。東京ドーム2個分の敷地に木々が生い茂る板橋キャンパスは、池袋駅から約5分の十条駅が最寄り駅で、駅からも徒歩5分と、都心や郊外からも通いやすい立地にあります。家政学部、人文学部、栄養学部、児童学部を含む4学部の学生たちが最先端のキャリアプログラムのもと有意義な学生生活を送っています。また、2つの学環も板橋キャンパスで学びます。

144年に及ぶ歴史を誇る東京家政大学は、12万人を超える卒業生が社会のさまざまな場面で活躍する女子総合大学です。実学を重視した地に足をつけた学びと、個々の学生を丁寧に指導する面倒見のよい教育には定評があり、“家族代々東京家政大学の卒業生”という家庭も少なくありません。

高い就職率や国家試験合格率を維持していることも大きな魅力の一つです。さらに、大学の伝統と個性を活かした上で、激しく変わる社会に対応した教育改革を積極的に推進しており、これまでになかった新たな学びの分野も生まれています。激しく変化する社会の中で未来を見据え、次代の社会に有用な知識やスキルを習得できるような教学改革を進めることで、多様な関心や興味を持った学生を惹きつける大学へと、更なる進化を遂げています。

東京家政大学

〒173-8602 東京都板橋区加賀 1-18-1 アドミッションセンター TEL 03-3961-5228 <https://www.tokyo-kasei.ac.jp>

新たな学部創設など、幅広い学びで 「人をつなぐ専門力」をもった人材の 育成を目指し改革を続ける総合女子大学

建学の精神「**「自律自律」で
独り立ちできる女性を育成**

日本の女子職業学校の先駆者として知られる校祖・渡邊辰五郎は1881年、裁縫を教授できる智徳の優れた女性教員を育成するために和洋裁縫伝習所を設立しました。これを礎とする東京家政大学は140年以上にわたり、専門的知識・技能を持ち、それらを活かすことにより独り立ちし、社会に貢献する女性の育成に力を注いできました。

戦後、1949年に東京家政大学として再出発。今日では6学部13学科および大学院7専攻、短期大学部2科を擁する女子総合大学に発展しています。専門的知識・技能を持ち、経済的にも精神的にも自立し、社会に貢献する女性を育てようという建学の精神「**「自律自律」**」は、今も東京家政大学に息づいています。

「人の一生」を支える学問を追求し、「地に足をつけた学び」を教育し、行動指針（ミッション）は「理念・目的」「入学者の積極的な受け入れ」「学習・教育」「学生支援・キャリア支援」「研究活動」「社会連携・社会貢献」「生涯学習・キャリアアップ」の7項目から成っています。タグラインは「人をつなぐ専門力」とし、専門性を持ちながらも、人と人をつなぐような人材を育てたいという東京家政大学の姿勢を明らかにしたものです。

講座、国家試験対策講座まで、豊富な就職アドバイザーや教員による手厚い就職活動サポートもあります。こうしたキャリア教育と就職活動支援により、大学の就職決定率は98.5%、実就職率は96.5%と、卒業生数1000人以上の女子大学で1位、国公立大学では全国7位（大学通信調べ）にランキングするなど、常に上位を維持しています。また、2025年度からは新たな全学共通教育プログラム^⑥を導入し、現代社会で生き抜くために必要な時代に左右されないものの方・考え方など汎用的な能力・資質を伸ばす教育を拡充させました。「この全学共通教育プログラムは、皆さんが望むキャリア実現に向け、必ず役立つと信じています」と井上学長は語ります。

「特に力を入れたのは、存在意義（ババパス）についてです。『知と技』は本学の校歌にもあるように、知恵と技を大切にする伝統です。『自他の可能性を広げ』には、専門を学ぶ人のために役立つこと、また『人がつながる社会の起点になる』には、分断された社会においても、皆が幸せになるために人がつながる社会の起点になって欲しいという思いが込められています」と井上俊哉学長は話します。

人生のライフステージに何らかの形で関わる学問を追求してきた東京家政大学は、2026年度より未来志向の学問領域を取り込み、新しい専門分野の拡張を図ります。その一つは、これまで家政学部にあった服飾美術学科と造形表現学科を次の時代を共に創る学部として生まれ変わらせた「共創デザイン学部」の設置です。服飾美術学科には「服飾サイエンスコース」「服飾ビジネスコース」「服飾文化造形コース」の3コースを新設し、ファッションと科学で未来を紡ぐことを目指します。造形表現学科では、美術・工芸・映像・デザインなど幅広い造形表現を基礎から学び、自分を磨き人と社会に彩りを与えることを目指します。

新たな学部やコース設定で
多様な学生の育成を目指す



板橋キャンパス

狭山キャンパス